

第20回記念

「空知100キロ ウォーク大会」



2019年 第18回大会

6月18日(土)・19日(日)の2日間の日程で、空知100キロウォーク大会が2019年以来3年ぶりに開催されます。

今回の大会は、2002年に開催された第1回大会から数えて20回目の記念すべき大会となります。(2020年、2021年に開催を予定していた第19回大会は中止となりました。)

空知100キロウォーク大会は、全国各地から多数の方が参加します。大会に参加することで、赤平市を知っていただくきっかけになっていますので、市民の皆様の応援をいただければと思います。

そこで、第20回大会実行委員長の空知単板工業株式会社 田村 智氏にインタビューを行ない、今回の大会や、今後の100キロウォークについてお聞きしました。

(5月18日インタビュー)



空知100キロウォーク
ホームページはコチラ



第20回実行委員長
田村氏インタビュー



空知単板工業株式会社が100キロウォーク大会を開催したきっかけを教えてください。

弊社の松尾社長が40代の頃に、愛知県で開催された100キロウォーク大会に参加したことがきっかけです。その大会で、強く感銘を受けた松尾社長の、それを社員にも体験させたいとの思いから、翌年の2002年に第1回大会が30kmコースにて開催されました。

最初は100kmではなかったのですね。

第2回大会で距離が50kmに延長され、第3回大会は、30km・50km・100kmの3コースとなりました。この大会から今も続く100kmコースが始まりました。

当初は、社員限定の大会でしたが、第3回大会からお客さんが「面白そうな大会だね」と参加を始め、今では社員より一般の方が多く参加する大会になりました。

「赤平といえば100キロウォーク」という大会を
目指して頑張っています。



第20回実行委員長 田村 智 氏

これまで大会を開催してうれし
かった事を教えてください。

大会が終わった後に「開催してく
れてありがとう」と言っていただけ
た事です。その言葉があったから、こ
こまで大会が長く続いてきたと思
います。

印象に残った事はありますか。

第3回大会で足の裏が腫れて、90
kmくらいから、スリッパに履き替
えて歩き切った方を見て涙しました。
今でも、とても印象に残っています。
また、第6回大会は、開始から終
まで豪雨だった事を覚えています。
その後の大会で、杖をつき、足を引

きずりながらも完歩された方がいま
ました。最近では、練習されてくる方も多
くなり、昔ほど足を引きずる方は少
なくなりました。

3年ぶりに大会を開催するにあ
たり苦労された点はありませんか。

予定していた19回大会は、コロナ
禍で中止、会社が火事となり、大会は
もう開催できないと言っていたとき
に、クラウドファンディングで多くの
応援をいただきました。私たちが思っ
ている以上に大会を愛してくれてい
る方が大勢居ることを実感し、今年
こそ必ず開催しなければとの思いか
ら、実行委員会を立ち上げました。
今までの大会とは大きく違い、新
型コロナウイルス感染症対策など考
慮しなくてはならないことが多々あ
り、その点で苦労しています。

新型コロナウイルス感染症対策
についてお聞かせください。

密を避けるため、今大会では開会
式やマツサージを実施できない事は
悔やまれます。コロナ禍において、で
きる事をやろうと、さまざまな対策
を考慮しています。

参加者の方の食事についても、従来
のチェックポイントでの提供はせず、

ゴール地点のキッチンカーによる軽
食のテイクアウトや、市内の飲食店
にご協力いただき、コース上で屋台
のように、食事を提供していただく
企画をしています。

今大会はスタートとゴールが赤
平市のコミュニティ広場ですね。

地元一丸となった大会にしてい
たいため、今回からスタートとゴー
ルを赤平市にしました。

チェックポイントの設営や準備も、
市内の企業の皆様に協力していただ
き、赤平で行なっている100キロ
ウォークというカラーを強くしてい
きたいと企画しています。



20回大会の見どころを教え
てください。

第20回記念として、100kmのほ
かに幅広い年齢の方に参加してい
ただけるように距離を20kmと短くし、
楽しみながら歩いていただけるコー
スを設定しました。皆様からのご支
援への恩返しという意味も込めて、
参加費を無料といたしました。
また過去の大会で24時間以内に1
00kmを完歩された方が挑戦できる
100マイルコース(約160km)も
ご用意しています。

これからの100キロウォーク
の展望をお聞かせください。

今までは、空知単板工業主催で開
催してきました。多くの方の協力を
いただき空知100キロウォークが
有名になってきていますので、そ
ろ空知単板だけの主催ではなく、
さまざまな企業の方と、「100キロ
やろうよ会」を発足させ、一緒にやっ
ていけるような大会に来年からし
ていきたいと思っています。

これからは、空知単板100キロ
ウォークではなく、「赤平といえば1
00キロウォーク」という大会を目
指して頑張っていきます。